



# Update

国際テクニカルアナリスト連盟会報 2007 年 4 月号を、日本テクニカルアナリスト協会が日本語訳したものです。

## 会員の皆様への理事長レポート

エレイン・クヌース

2007 年の第 1 四半期には、国際的に最高水準のテクニカル分析の発展を支援するという IFTA の使命を続行するために、さまざまな新しい計画が開始されました。どれから書けばよいか迷うほどです。

2007 年 4 月の CFTe 試験の出願者数は 100 名を超えました。昨年秋に行われた検定プログラムの受験者数の 2 倍近い数字であり、教育的な CFTe プログラムと専門職の称号が益々成功し、認知されつつあることの証明です。クロード・マターン、ラリー・ロヴレンキック、イルゼ・モズガの苦心の成果であることは言うまでもありません。教育プログラムと専門職の検定は、専門分野を深め、理解を広めるのに望ましい手段です。

あと数ヵ月もすれば、CFTe 試験の受験者は IFTA のウェブサイトから直接出願できるようになります。出願用のアプリケーションにより、IFTA の各個人会員と IFTA 事務局との間の出願登録手続きがすべて自動化されるのです。これは、成長を続ける試験・認定プログラムに対するありがたい投資であると言えるでしょう。オンライン出願システムは、2007 年秋の CFTe 試験には間に合う見込みです。また、新しい IFTA ウェブサイトの最後の仕上げも進められており、新サイトのバージョン 1 がアップされたところです。周知のとおり、ウェブサイトは一つの手段であり、常に「作業中」の状態です。今後数ヵ月にわたって内容や機能の追加が次々に行われますので、頻繁にアクセスしてご覧になってください。

## 目次

エレイン・クヌース:会員の皆様への  
理事長レポート.....p. 1

2006 年 IFTA 会議:  
ご案内.....p. 4

会議の参加申し込み.....p. 7

IFTA ジャーナル  
- 投稿のお願い.....p. 11

世界の TA ニュース.....p. 13

次回の CFTe 試験.....p. 13

IFTA 理事会.....p. 14

IFTA 会員協会.....p. 14

IFTA Update は  
国際テクニカルアナリスト連盟  
(www.ifta.org)の刊行物です。  
特定非営利活動法人  
1986年に法人化

編集者:イルゼ・A・モズガ

編集局:  
国際テクニカルアナリスト連盟  
157 Adelaide St. W., Suite 314  
Toronto, Ontario M5H 4E7  
カナダ

電話+1 905 854 6337a

Eメール: [admin@ifta.org](mailto:admin@ifta.org)

需要の増加に伴い IFTA の業務は増え続けており、それに対応するために情報スペシャリストのサバイン・ウィルムスさんを非常勤として雇用しました。彼女はスイスのチュルシェ・ウインタートウル大学 (Zurcher Hochschule Winterthur) の卒業生で、専門は通信とメディアです。たとえば、彼女はウェブサイトの更新に加えて、オンライン出版テクノロジーやポッドキャストイング (訳者: インターネット上で音声データファイルを公開する方法の1つ [ウィキペディアより]) などの新テクノロジーを検討・導入する手助けをしてくれます。また、ウェブサイトの翻訳を手伝ったり、必要に応じて、CFTe 検定プログラムなどのお知らせキャンペーンで理事の皆様の手を助めたりしてもらおう予定です。近々本人から連絡がありますので、よろしくお祈いします。

多くの方がすでにお気づきのよう、レジャイナ・ミーニの指揮下で IFTA ジャーナルがデザインと書式を新たに復刊されようとしています。ジャーナルは 1 万部以上配布され、一線級の実務家や研究者が手にします。この企画をまとめるために、レジャイナはアレクサンドロ・アンジェリ、ロベルト・バルガス、ロルフ・ヴェッツァー博士と編集委員会を結成しました。

ジャーナルは 2007 年 IFTA 会議の前に刊行される予定であり、四色刷りで製本されます。世界中に根を張り、成長しつつある TA のために質の高い TA 誌を刊行する働きをサポートすることを目的に、IFTA ジャーナルでは初めて広告を受け付けることになりました。ジャーナルへの投稿をお願いする趣意書が、このニューズレターに含まれています。

IFTA で最大級の会員協会の一つである VTAD (Vereinigung Technischer Analysten Deutschlands e.V) が、この春、フランクフルト郊外のバードゾーデン市で年次会議を行いました。この会議では、テクニカル分析において独創的で優れた業績を残した人物に VTAD 賞が授与されました。金賞はイオルグ・シェーラー氏、銀賞はロルフ・ヴェッツァー博士、銅賞は大学生のピヨン・ボーチャーズが受賞しました。この全国表彰の共同スポンサーは、Smart-Investor 誌でした。プレゼンテーションのダウンロードファイル (ドイツ語) は、<http://www.vtad.de/events/20070310-konferenz/index.html> でご覧いただけます。

質の高いプレゼンテーションが行われたためか、会員の出席が非常に多く、ホテルの会場では関係者は立ち見席で観るしかありませんでした。反響や問い合わせを調べてみると、内容的には来たる IFTA 会議と大差ないかもしれないと思われましたが、IFTA 会議は規模が大きくなり、地域性も広がります。

IFTA 年次会議が中東 / 北アフリカ地域で行われるのは、第 20 回大会にして初めてのことです。開催地はエジプトのシャルム・エル・シェイクで、エジプト・テクニカルアナリスト協会 (ESTA) が主催します。会議のテーマは、高まりつつある商品市場の重要性、すべての市場のグローバル化の進行、およびこれがテクニシャンにとってどんな意味を持つか、です。会場は、澄んだ紅海を見渡すドミナ・コーラル・ベイ・リゾート。今年の講師陣は、コンスタンス・ブラウン、マーチン・プリング、ロビン・グリフィス、トム・ドーシー、シャーマン・マクレランをはじめとする豪華な顔ぶれが揃っています。優れた講演と会議運営に加えて、魅力的な配偶者 / 同伴者プログラムもあり、6 世紀に建造された聖カタリナ修道院 (シナイ) 訪問、ワジ・キッド (Wadi Kid) 沿岸保護領の遊覧などが予定されています。

参加申し込みの詳細は、このニュースレターに掲載されています。この秋、世界中の会員の皆様、新会員の皆様にお会いできることを楽しみにしております。



ドミナ・コーラル・ベイ・リゾート  
エジプト、シャルム・エル・シェイク



## 2006 IFTA 年次会議

ヘロドトスは紀元前 5 世紀のエジプトについてこう書いています。「言葉に表せない偉大で素晴らしいものがこれほどたくさんある場所は、世界に類がない」。ナイル、古代ルクソール、ピラミッド、その他多数の宝がエジプトにはあります。

エジプト・テクニカルアナリスト協会 (ESTA) を代表して、IFTA 会員とテクニカル分析の同志の皆様を第 20 回 IFTA 年次会議 (2007 年 11 月 8 ~ 11 日、於: シャルム・エル・シェイク) にお招きできることは、私にとって大きな喜びです。

当協会としましては、ひととき優れた、忘れられない IFTA 会議とすべく、全力を傾けて準備させていただき所存でございます。

エジプトは、東洋と西洋の対比、歴史の偉大さと未来の期待の調和、大都市の魅力と自然の静けさ、広大な砂漠と緑豊かな渓谷、そして、大事なものが最後になりましたが、荘厳なナイル川、キラキラ輝く地中海、息をのむような紅海的美しさをご満喫いただけるところです。

ご出席の皆様にとって、ひととき優れた、忘れられないイベントとすべく努力することをお約束いたします。ESTA は、エジプトとテクニカル分析の粋を示す会議を企画する決意と算段を持っております。

敬具

ESTA 会長、アイマン・ウェイクト

---

### エジプトが選ばれた理由

1. エジプトは、アフリカ大陸とアジア大陸を結ぶアラブ世界と中東の中心にあります。エジプト訪問は、単なる旅行ではなく、ひとつの経験となります。
2. 古代文明と豊かで多様な文化の魅力で旅行者の心を捕えています。エジプトは何世紀にもわたって中東を代表する観光地として親しまれており、世界の旅行者が夢に描くところです。
3. エジプトは、この地域の新興成長市場の中で最有力市場のひとつと見なされています。エジプト政府は経済改革プログラムを引き続き推進する予定です。法人税の増収と民営化により、2006 ~ 07 年の第 1 四半期に財政赤字は圧縮されました。

4. エジプトは中東の戦略的な交差点にあります。多国籍企業は、エジプトが地元と近隣諸国の輸出市場の両方に製品を供給できる工業中心地として疑問の余地のないポテンシャルを持つことを認めています。

#### エジプトについて

7000 年に及ぶエジプトの歴史は、考古学的な遺跡、記念碑、寺院、市街地にその軌跡を残しています。この国では、古代文明と現代文明が融合し、一流の会議 / 観光施設がエジプトの輝かしい過去を示す壮大な遺跡と一緒に立ち並んでいます。

#### 地理

エジプトの面積は 386,000 平方マイルですが、居住地と耕地を合わせてもその 5%に満たず、残りは砂漠です。

#### 人口

2010 年までに 8000 万人に達する見込みです。約 18000 ~ 2000 万人が大カイロ地区に住んでいます。人口分布は、44%が都市、56%が農村です。ベドウィン砂漠の遊牧民はわずかな数しか残っておらず、そのほとんどがシナイ砂漠と東方砂漠に住んでいます。

#### 気候と服装

一年中乾燥した気候で、気温は南へ行くほど上昇します。

#### 言語

エジプトの公用語はアラビア語です。カイロをはじめとする都市では、英語とフランス語が広く使われています。

#### 時間帯

IFTA 会議が行われる夏時間適用中は、グリニッジ標準時 (GMT) +3 時間です。

#### ビザ

エジプトに入国する場合、ほとんどの国籍の方はビザが必要です。エジプト大使館と領事館にはイベントを通知して、ビザの手続きを円滑に進めるよう要請します。

ビザはカイロ空港到着直後に取得いただくことも可能です。希望者には招待状をお送りします。

#### 電気プラグの形



丸い金属ピンが 2 本あるヨーロッパ式のプラグです。

#### 営業時間

銀行は毎日午前 8.30 から午後 2 時まで開いています。金曜日と土曜日が週末です。デラックスなホテルやカイロ空港にある銀行支店は、24 時間営業です。

## シャルム・エル・シェイク

太陽、海、砂という素朴さ。超一流ホテル、ウォータースポーツ、ショッピング、エンターテインメント。シャルム・エル・シェイクは、シナイ半島にあり、交通の便が良く、最も開発の進んだ行楽地です。

ベドウィン(遊牧民)、カラフルなテント、山々、そして海に囲まれた土地です。近代的なデザインのくつろげる小さなホテルもあれば、国際チェーンに属する大きな複合施設のホテルもあり、カジノ、ディスコ、ナイトクラブ、ゴルフコース、健康ジムなど、観光地に付き物のアメニティはすべて揃っています。事実、ダイビング、シュノーケリング、ウィンドサーフィン、その他のウォータースポーツ、乗馬、キャメルライディング、デザート・サファリ、すぐ近くにある古代遺跡の名所と、滞在客が退屈することはまずあり得ません。

ショッピングが生き甲斐という方は、「シャルム・エル・シェイク」モールにどうぞ。内外の商品が揃っています。

ダイビングファンには欠かせない訪問スポットとされています。シャルム・エル・シェイクと Ras Nusrani の間の 10 マイルのビーチには、多数のダイビングサイトがあります。

### 会議場

壮大なシェイク・コースト・ベイにあるドミナ・コーラル・ベイ・リゾート&カジノは、エジプトで最も有名で高く評価されている観光地のひとつです。

このリゾート地は、国際イタリア・ドミナ・ホテル・グループ(International Italian Domina Hotels Group)が所有・運営しており、6つの超一流ホテル、国会宮殿、そして数々の別荘が立ち並んでいます。この複合施設は、起伏の多い土地に百万平方メートルにもわたって広がっており、入り江から近くのティラン島まで、見事なサンゴ礁の景色を見渡すことができます。このリゾート地では、典型的なアラビア風の村落の魅力が満喫できる一方で、21世紀で最高の居住インフラを駆使した快適さが用意されています。

### 会議施設

ハイテク施設と高水準の快適さを必要とする会議に最適です。大会議場は1200名まで収容でき、必要に応じてフル装備が可能です。

会議場とホテルには、緊急時に備えてクリニックを完備します。会議期間中、医療チームが24時間体制で待機します。

出席者が世界各地の自社オフィスといつでも連絡を取れるように、会議場にはビジネス・センターとインターネットカフェが完備されます。国内・国際電話、携帯電話、コンピュータ、インターネット、通訳サービス、コピー機、FAX装置、クレジットカード・マシン、適格な秘書が利用できます。

急を要するメッセージを受け取るためのスタッフ配置エリアを選定します。また、緊急時には出席者の居場所の確認にあらゆる手段を尽くします。



## Registration Form

### *20<sup>th</sup> Annual IFTA Conference*

*8 – 11 November 2007*

*Sharm El Sheikh – Egypt*

#### Guidelines For Registration

- Participants must register by fax using this form.
- For changes of reservations (flights, arrival time, hotel etc.) please send in writing by fax instructions to conference organizer **EVENT-ME** - Attention: **Mr. Ihab Shalaby**

**Please complete one form per delegate in block letters and fax to +2 02 6209800**

A confirmation e-mail receipt will be sent to you when your registration has been processed. Please present the receipt at the Conference Registration Desk upon arrival.

#### 1. General Data

Please complete all fields (please print)

First Name	Family Name
Company	
Street Address	
City	State / Province
Postal Code / Zip Code	Country
Phone	Fax
E-Mail	Alternative E-Mail
Representing which IFTA Society	
Name of Spouse/Guest (if attending)	

**Please check  applicable conference rate:****2. Conference Registration**

- IFTA Colleagues Register Before 31 July 2007 USD \$500
- IFTA Colleagues Register After 31 July 2007 USD \$650
- Non-IFTA Colleagues Register Before 31 July 2007 USD \$650
- Non-IFTA Colleagues Register After 31 July 2007 USD \$850

**4. Spouse/Guest Program in Sharm El-Sheikh** Attachment I USD **\$250**

Please, check this option if a Spouse/Guest is attending.

Full payment is required upon registration

**5. Total Payment Due**

Conference registration + Spouse/Guest programme **Total payment due USD \$ -----**

**6. Mode of Payment for Registration**

Please tick the appropriate choice

- **Personal Check** (Please mail check to: EVENT ME, 68 Abdel Rahman El - Rafei Street., Heliopolis, Cairo, Egypt 11531)

- **Payment upon arrival**

- **Bank Transfer - Please transfer your full registration fees to ESTA under the following:**

**Account Name: The Egyptian Society of Technical Analysts**

**Acc #: 20111011664**

**Bank: Credit Agricole – EGYPT**

**Swift BIC: AGRIEGCXXXX**

**Branch: Zamalek**

**Address: 4 Hassan Sabry Street - Zamalek, Cairo - EGYPT**

**Purpose: (Name of Delegate) IFTA Conference Fee**

- **Credit Card**

Please debit my		
<input type="radio"/> Visa	<input type="radio"/> Master Card	Amount USD \$ -----
Card Number	-----	Expiry Date: -----/-----/-----
Name as on card	-----	
3 Digit security code (back of card)	-----	
Signature	-----	
Date	-----/-----/-----	

**Conference Registration Fees includes:**

- Transfers from Sharm El Sheikh Airport to Hotel and vice versa.
- The pass to the full conference program, coffee breaks, three business lunches, Conference Welcome Reception, Bedouin night and leisure program on conference free day.

**Spouses Package includes:**

- Transfers from Sharm El-Sheikh Airport to Hotel and vice versa.
- Spouses program in Sharm El-Sheikh (see Attachment I), Conference Welcome Reception, Bedouin Night, and leisure program on conference free day (see Attachment III)

**Hotel Accommodation**

**Booking (credit card requested for guarantee)**

To reserve a room at the Hotel, please complete the information below. Rates are inclusive of full buffet breakfast, all taxes and service.

**Deposit** : credit card guarantee upon booking.

**Cancellation** : cancellation of guaranteed reservations, one week before day of arrival.

For reservations not cancelled prior to two weeks, your credit card will be charged for one night.

**• PLEASE INSERT APPLICABLE RATES AND TOTAL IN RESPECTIVE EMPTY BLOCKS**

Category	Rate / Night		Number of Rooms		Number of Nights			Total
	Single	Double	Single	Double	Arrival	Departure	Total	
King Lake & Prestige (ROH)	\$ 85	\$ 95						
Aquamarine beach	\$ 65	\$ 75						
Oasis & Aquamarine Pool (ROH)	\$ 50	\$ 60						
Total								

The above rates are in US \$ per person per night and include Bed and Breakfast, service charges and Sales Tax.

Internet access will be available in all hotel rooms. (First come first served)

**Mode of Payment for accommodation**

(Please tick the appropriate choice)

- (1) Upon Arrival
- (2) Credit Card

Please debit my		
<input type="radio"/> Visa	<input type="radio"/> Master Card	Amount USD \$ -----
Card Number	-----	Expiry Date: -----/-----/-----
Name as on card	-----	
3 Digit security code	-----	
(back of card)	-----	
Signature	-----	
Date	-----/-----/-----	

**PS. Dietary Requirements**

Please, choose an option if required. A minimum of five (5) days notice prior to the start of the conference is required to ensure availability of special dietary meals. Should the ordering of special dietary meals have an additional charge, we reserve the right to pass on this charge to the delegate.

- **Kosher**     **Vegetarian**     **Food Allergies** -----     **Other** -----

## CANCELLATION POLICY

Cancellation refunds will be made starting from November 25<sup>th</sup> 2007 by cheque or bank transfer. The date of receipt of notification of your cancellation will be considered as the cancellation date.

Cancellation Date	Percentage Refundable
Before September 8 <sup>th</sup> 2007	90%
Between September 9 <sup>th</sup> and October 9 <sup>th</sup> 2007	50%
After October 9 or No show	Nil

**I hereby confirm the above amounts charged. I also certify that I have read and understood all terms regarding registration as well as the cancellation policy, which I accept without any restrictions.**

**Signature:** ..... **Date:** .....

Please return this form by fax to: +2 02 6209800

### Appendix1: Leisure Free Day Activities

Free Day Activity	Description
<p style="text-align: center;"><b><i>Snorkeling &amp; Diving</i></b></p> <p><i>In the breathtaking waters of the fabulous Red Sea</i></p>	<p>1/2 day snorkeling and diving including:</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- Boat trip to Ras Mohamed</li> <li>- Lunch</li> <li>- Diving equipment</li> <li>- 1 dive for 45 min</li> <li>- Transportation From/To hotel</li> </ul>

### Appendix 2: Spouses Program in Sharm El-Sheikh

Day	Activity	Description
<i>Thursday, Nov.8<sup>th</sup></i>	<i>Saint Catherine Monastery</i>	<p>The Monastery of St. Catherine: a fortified monastery, built between 527 and 567 on what is regarded as the place of Moses' Burning Bush</p> <p>A tour to visit to Saint Catharine's Monastery, including transfer and Lunch</p>
<i>Friday, Nov.9<sup>th</sup></i>	<i>Leisure Free Day</i>	See Above
<i>Saturday, Nov.10<sup>th</sup></i>	<i>Wadi Kid and Nabq Safari</i>	Visit Wadi Kid & the Oasis, rest in Bedouin tent then visit the spectacular Nabq Protected Area; enjoy swimming, including lunch.
<i>Sunday, Nov.11<sup>th</sup></i>	<i>Pharaoh's Island and Salah El Din Citadel</i>	A tour to the picturesque island crowned by the ruins of a 12th-century crusaders' fort, including lunch.

## IFTA ジャーナル 投稿のお願い

IFTA ジャーナルは、国際テクニカルアナリスト連盟が発刊した優れた年刊物です。IFTA 会員から成る委員会が編纂しています。IFTA ジャーナルは、あらゆる領域で活躍するテクニカル分析の実務家、学者、学習者にとって必須の読み物です。テクニカル分析に関心を持つすべての人にとって、豊かな内容を持つ優れた情報源です。

### 信 頼 と 認 知

IFTA ジャーナルは、グローバルな市場のテクニカル分析の発展を題材として扱う唯一のテクニカル分析の国際誌であり、すべての大陸からオリジナルの原稿が寄せられています。10,000 部が配布されている本誌は、世界中の一線級の実務家や研究者が手にします。書籍の形式に製本される IFTA ジャーナルは、メジャーな専門資料です。本誌が IFTA のウェブサイトでオンライン出版されると、お寄せいただいたオリジナルの原稿がテクニカルアナリストのグローバル・コミュニティーに届くことになります。

### ト ピ ッ ク

IFTA では、テクニカル分析の分野に直接または間接的に影響を与える出来事を紹介する原稿を募集しています。たとえば、次のような分野が対象です。

- ・基本的な市場分析手法
- ・指標 センチメント、出来高分析、モメンタム、その他
- ・グローバルおよびイントラグローバルな TA
- ・TA のスタイル
- ・データ
- ・投資コミュニティーにおける TA の役割の変化

特に、以前に検討された例のない分野を対象とする寄稿、またはテクニカル分析に付随するトピックを希望しています。

上記のリストは指針に過ぎず、決してこれらに限定されると思わないでください。

TA のあらゆる領域およびそれと関連分野から、新しく画期的なアイデアを取り込むことのできるジャーナルにしたいと願っております。

### 寄 稿 の 方 法

登録および寄稿は [www.ifta.org](http://www.ifta.org) から、または編集者のレジヤナ・ミーニ (Regina Meani [rjcmeani@idx.com.au](mailto:rjcmeani@idx.com.au)) まで E メールでお願いします。

### 言 語

原稿は必ず英語でお願いします。

### 原 稿 の 長 さ

原稿は約 1200 ~ 3000 ワードの本文に裏付けとなるグラフやチャートを添えてください。

## 形 式

MS ワードまたはその他のテキスト形式でお願いします。チャートとグラフは gif または jpeg でも結構です。原稿を裏付けるために Excel のスプレッドシートを添えていただいても結構です。

## 編 集 スケ ジ ュ ー ル

4 月 8 日 「投稿のお願い」を配布  
7 月 16 日 すべての原稿の締切  
7 月 16 日 校閲のために配布  
8 月 15 日 校閲者からのコメントが編集者に  
8 月 31 日 採否の通知  
9 月 28 日 印刷原稿の提出  
2007 年 11 月 印刷版の出版、会議で世界中からの出席者に配布  
11 月 15 日 ウェブ出版

## 参 照 文 献

参照文献と引用の正確を期することは、著者の責任です。参照文献と引用については、提出前に著者が十分にチェックしてください。参照文献はすべて後注としてください。参照文献または文献目録を別途のリストとして提出しないでください。

参照文献のスタイルは、『シカゴ・マニュアル・オブ・スタイル』(<http://www.chicagomanualofstyle.org/home.html>) に従ってください。

## ライセンスと著作権

原稿の著者は必ず、本書の末尾にある『出版契約』に署名してください(『出版契約』を参照)。

ウェブサイトで出版する場合があります。その場合は、原稿を Creative Commons Attribution-NonCommercial 3.0 (<http://creativecommons.org/licenses/by/3.0/>) にアップしていただく必要があります。別のライセンスが記されていない限り、原稿はこのライセンスに基づいているものと想定させていただきます。

## 原 稿 の 選 定

原稿は、内容に基づいて IFTA ジャーナルの編集委員会が選定します。すべての原稿を採用することはできませんので、あらかじめご了承ください。原稿の数と質、および編集者の調査結果によっては、選定結果を交渉によって変えることができない場合がございます。

## 報 酬

国際テクニカルアナリスト連盟はボランティアによって組織され、運営され、会員協会によって支えられています。原稿料をお支払いすることはできません。どうかご理解賜りますようお願い申し上げます。

## ご 質 問

詳細については、[journal@ifta.org](mailto:journal@ifta.org) までお問い合わせください。

## 世界の TA ニュース

### エジプト

今年の 2 月、カイロ大学政治経済学部教授会は、経済学部学生に教える主要教授要目の一つにテクニカル分析を含めることに同意しました。

大学の学部生がテクニカル分析を必須科目として学び始めようとしているのです。この計画は IFTA の功績というわけではありませんが、若い人々を教育する機会を増やしていくことは、間違いなく IFTA の使命と一致しており、それを強化することになります。このニュースをお伝えしようと思った理由はそこにあります。テクニカル分析の向上につながることで、こうした重要な目標がほかの国でも達成できるように望んでいます。

エジプト・テクニカルアナリスト協会 (ESTA)  
財務担当副会長  
サーレ・ナッサー

### 11 月の IFTA 試験

CFTe 基礎課程 (レベル 1) と検定課程 (レベル 2) の秋期試験は、いずれも 2007 年 11 月 7 日です。

申込書は、7 月までに IFTA ウェブサイト ([www.ifta.org](http://www.ifta.org)) や会員協会のウェブサイトに用意される見込みです。

IFTA では自動処理システムの構築に取り組んでおり、次回からは便利なオンラインでのお申し込みが可能になる見込みです。



IFTA UPDATE の次号:  
2007 年 6 月  
原稿締切:  
2007 年 5 月 31 日  
[admin@ifta.org](mailto:admin@ifta.org)

## IFTA 理事会 (2007 年)

## 執行委員会

## 理事長

エレン・クヌース (SAMT)

E メール: elknuth@gmail.com

## 副理事長 - アメリカ大陸

ヘンリー・ブルーデン、Ph.D. (TSAASF)

電話 +1 415 442 6583

E メール: hpruden@ggu.edu

## 副理事長 - ヨーロッパおよびアフリカ

アクセル・ルドルフ (STA)

E メール: axel.rudolph@dowjones.com

## 副理事長 - 太平洋地域

江田稔、MFTA (NTAA)

電話 +81 3 6213 4815

E メール: eda\_minoru@yahoo.co.jp

## 財務担当理事

ピーター・ボンテキス (STANZ)

電話 +61 041 1722 148

E メール: peter.pontikis@gmail.com

## 書記

ブルーノ・エスティア、MFTA (SAMT)

電話 +41 22 346 9104

E メール: bruno.estier@dplanet.ch

## 中核業務委員会

## 学術連絡委員会委員長

ヘンリー・ブルーデン、Ph.D. (TSAASF)

電話 +1 415 442 6583

E メール: hpruden@ggu.edu

## 認定委員会委員長

ラリー・ロヴレンキック (ATAA)

電話 +61 2 955 55287

E メール: lvl@firstpacific.net

## 情報管理委員会委員長

サーレ・ナッサー (ESTA)

電話 +20 2 336 4318 Eメール: snasser@link.net

## 教育 / 知識体系委員会委員長

クロード・マターン、MFTA (AFATE)

電話 +33 1 43 16 98 39

Eメール: claude.mattern@bnpparibas.com

## 倫理委員会委員長

ティモシー・ブラッドリー (TSAASF)

E メール: dynamictradingmgt.com

## 会報委員会委員長

レジャイナ・ミーニ (STA, ATAA)

電話 +61 2 9439 3192

E メール: rjcmearni@idx.com.au

## 監理委員会

## 会議諮問委員会委員長

ティモシー・ブラッドリー-TSAASF)

E メール: dynamictradingmgt.com

## 財務委員会委員長

サイモン・ウォレン、MSTA (STA)

E メール: warrens@bupa.com

## 長期計画委員会委員長

ジョン・ブルックス

電話 +1 561 842 3514

E メール: jcbrooks@lowrysreports.com

## 加盟・新規開拓委員会委員長

アレックス・ダグラス (TASS)

E メール: alex@alexdouglas.com

## 指名委員会委員長

ブルーノ・エスティア、MFTA (SAMT)

電話 +41 22 346 9104

E メール: bruno.estier@dplanet.ch

## 広報 / マーケティング委員会委員長

ジェリー・ビュトリモビッツ、Ph.D. (TSAASF)

電話 +1 415 566 0400

E メール: tsaagb@ix.netcom.com

## 無任所の理事

グレゴール・パウアー (VTAD)

E メール: gregor.bauer@t-online.de

グレッグ・キャロル (ATAA)

E メール: gcarroll@caxtongroup.com.au

ジュリアス・ド・ケンペナル (DCTA)

E メール: jdekempenaer@gmail.com

カール・グスタフ・イェレンラム

E メール: carl-gustav.gylenram@seb.se

大瀧太市 (日本) Eメール: office@ntaa.gr.jp

岡本博 (NTAA)

Eメール: okamoto3genki@horae.dti.ne.jp

ホルヘ・ペレス (AEAT)

アントネッラ・サバティーニ (SIAT)

E メール: as@alum.mit.edu

ウルフ・サンドバーグ (VTAD)

Eメール: Ulf.Sandberg@dzbank.de

ジョン・スコフィールド CFA, MSTA, MFTA (TASHK)

Eメール: john@tempusinvestment.com

ビル・シャープ (前理事長) (CSTA)

Eメール: bsharp@valern.com

アダム・ソラブ (STA)

Eメール: Adam.Sorab@cqsm.com

ワン・タオ (TASS) Eメール: tasstao@yahoo.com.sg

## IFTA 会員協会

アルゼンチン・テクニカルアナリスト協会 (AAAT)

オーストラリア・テクニカルアナリスト協会 (ATAA)

[www.ataa.com.au](http://www.ataa.com.au)

ベルギー・テクニカルアナリスト協会 (IATF-ITFA)

カナダ・テクニカルアナリスト協会 (CSTA)

[www.csta.org](http://www.csta.org)

チェコ・ナショナル・テクニカルアナリスト協会

(CNATA・新興協会)

東アフリカ・テクニカルアナリスト協会 (EATAS・新興協会)

エジプト・テクニカルアナリスト協会 (ESTA)

[www.estaegypt.org](http://www.estaegypt.org)

フランス・テクニカルアナリスト協会 (AFATE)

[www.afate.com](http://www.afate.com)

ドイツ・テクニカルアナリスト協会 (VTAD)

[www.vtad.de](http://www.vtad.de)

インドネシア・テクニカルアナリスト協会

(AATI・新興協会)

イタリア・テクニカルアナリスト協会 (SIAT)

[www.siat.org](http://www.siat.org)

日本テクニカルアナリスト協会 (NTAA)

[www.ntaa.org.jp](http://www.ntaa.org.jp)

ヨルダン・テクニカルアナリスト協会 (JTAS)

[www.jtas-jordan.com](http://www.jtas-jordan.com)

クウェート・テクニカル分析協会 (新興協会)

[www.kwtaa.org](http://www.kwtaa.org)

オランダ・テクニカル分析協会 (DCTA)

ニュージーランド・テクニカルアナリスト協会

(STANZ)

[www.stanz.co.nz](http://www.stanz.co.nz)

パキスタン・テクニカルアナリスト協会

(ATAP・新興協会)

ロシア・テクニカルアナリスト協会 (RSTA)

[www.mfd.msk.ru/ota](http://www.mfd.msk.ru/ota)

北欧テクニカルアナリスト協会 (STAF)

[www.staf.nu](http://www.staf.nu)

シンガポール・テクニカルアナリスト協会 (TASS)

[www.tass.org.sg](http://www.tass.org.sg)

南アフリカ・テクニカルアナリスト協会

(TASSA・新興協会)

[www.tassa.org.za](http://www.tassa.org.za)

スペイン・テクニカルアナリスト協会 (AEAT)

[www.aeatonline.com](http://www.aeatonline.com)

スイス・テクニカルアナリスト協会 (SAMT)

[www.samt-org.ch](http://www.samt-org.ch)

英国・テクニカルアナリスト協会 (STA)

[www.sta-uk.org](http://www.sta-uk.org)

米国・テクニカル証券アナリスト協会 (TSAASF)

[www.tsaasf.org](http://www.tsaasf.org)

米国・プロフェッショナル・テクニカルアナリスト協会

(AAPTA) [www.aapta-us.org](http://www.aapta-us.org) American

## IFTA 業務管理 &amp; 出納業務

イルゼ・A・モズガ (Ilse A. Mozga)

## 国際テクニカルアナリスト連盟

157 Adelaide St. W., Suite 314 Toronto, Ontario, M5H 4E7 Canada

電話 +1 905.854.6337 admin@ifta.org